

地域密着型サービス整備等に係る介護保険推進委員会の意見のまとめ

資料2-3

No.	地域密着型サービスの種類	市内の整備状況	近隣自治体の整備状況	法人向けアンケートより (回答:35法人)		居宅介護支援事業所・介護予防支援事業所向けアンケートより (回答:16事業所)				主な意見 ○整備すべき意見 ●整備が必要でない意見 ▲わからないと答えた法人の意見	介護保険推進委員会でのまとめ				
				整備の必要性について	参入の意向について	利用状況・利用希望について		利用者の中に、新たに計画に位置付けたい人がいるのか							
1	地域密着型通所介護 (定員18人以下の小規模デイサービス)	10事業所 (定員10人 8事業所) (定員15人 1事業所) (定員18人 1事業所)	青梅市(16事業所) 福生市(9事業所) 羽村市(1事業所) 瑞穂町(4事業所) 日の出町(1事業所) 奥多摩町(2事業所) 檜原村(1事業所) ※地域密着型通所介護のみ	必要と思う ----- 必要と思わない ----- わからない ----- 無回答	8法人 ----- 11法人 ----- 12法人 ----- 4法人	第7期中にあり ----- 第8期中にあり	2法人 ----- 0法人	利用している ----- 利用希望がある ----- 利用希望なし ----- -	15事業所 ----- 3事業所 ----- 1事業所 ----- -	145人 ----- 9人 ----- - ----- -	いる ----- いない	6事業所 ----- 10事業所	15人 ----- -	○住み慣れた地域の自宅から近い場所にあるデイサービスには通いやすい。 ○西部地域への整備は今後必要である。 ●現状で供給量が十分である。	利用希望者数及び介護支援専門員が新たに計画に位置付けたいとした人数が一番多いとともに、意見の中では西部地域への整備が必要であるとの意見があった。一方で、通常規模の通所介護も6事業所整備されている状況である。 このことから、新たな整備の必要性については、国の動向や需要等を踏まえ、第8期介護保険事業計画において、引き続き検討していく必要がある。
2	認知症対応型共同生活介護 (認知症高齢者グループホーム)	3事業所 (5ユニット、45床)	青梅市(6事業所、9ユニット、81床) 福生市(1事業所、1ユニット、9床) 羽村市(2事業所、3ユニット、27床) 瑞穂町 なし 日の出町(1事業所、1ユニット、9床) 奥多摩町(1事業所、1ユニット、9床) 檜原村(1事業所、1ユニット、9床) 【参考】八王子(21事業所)、昭島(8事業所)	必要と思う ----- 必要と思わない ----- わからない ----- 無回答	16法人 ----- 9法人 ----- 8法人 ----- 2法人	第7期中にあり ----- 第8期中にあり	0法人 ----- 2法人	利用している ----- 利用希望がある ----- 利用希望なし ----- -	1事業所 ----- 2事業所 ----- 14事業所 ----- -	1人 ----- 2人 ----- - ----- -	いる ----- いない	4事業所 ----- 12事業所	6人 ----- -	○認知症に特化した施設の充実が図られたい。 ○医療ニーズの高い方への夜間対応事業がないため。 ●現在で十分であると思う。 ●急いで整備する必要はないと考える。	市内の事業所については、満床の状況である一方で、他市の利用者も数人ある状況である。また、介護支援専門員が新たに計画に位置付けたいとする者が6人である一方で、希望者数は2人と少ない状況にある。整備率は、東京都平均よりも低いものの、西多摩他市と比較して対高齢者人口比でほぼ同等の整備状況となっている。 このことから、整備の必要性については、国の動向や需要等を踏まえ、第8期介護保険事業計画において、引き続き検討していく必要がある。
3	認知症対応型通所介護 (認知症高齢者専用のデイサービス)	1事業所(定員12名)	青梅市(4事業所) 福生市 なし 羽村市(1事業所) 瑞穂町(1事業所) 日の出町 なし 奥多摩町 なし 檜原村 なし 【参考】八王子(18事業所)、昭島(3事業所)	必要と思う ----- 必要と思わない ----- わからない ----- 無回答	18法人 ----- 6法人 ----- 9法人 ----- 2法人	第7期中にあり ----- 第8期中にあり	0法人 ----- 3法人	利用している ----- 利用希望がある ----- 利用希望なし ----- -	10事業所 ----- 2事業所 ----- 5事業所 ----- -	20人 ----- 2人 ----- - ----- -	いる ----- いない	5事業所 ----- 11事業所	6人 ----- -	○五日市地区の人は利用しづらいため ○認知症高齢者や家族への支援を含めて、早急な整備が必要になってくる。 ○市内1事業所だけでは少ない。 このことから、新たな整備の必要性については、通所介護の整備状況と併せて、国の動向や需要等を踏まえ、第8期介護保険事業計画において、引き続き検討していく必要がある。	市内の事業所は、日常生活圏域で中部地域に1事業所整備されており、西部地域にも整備する必要があるとの意見があった。また、認知症に特化した通所介護が必要であるという意見がある一方で、通所介護と異なるニーズを見極める必要があるとの意見がある。 このことから、新たな整備の必要性については、通所介護の整備状況と併せて、国の動向や需要等を踏まえ、第8期介護保険事業計画において、引き続き検討していく必要がある。
4	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 (小規模特別養護老人ホーム)	1事業所(29床)	青梅市 なし 福生市 なし 羽村市(1事業所) 瑞穂町 なし 日の出町 なし 奥多摩町 なし 檜原村 なし 【参考】八王子(3事業所)、昭島 なし	必要と思う ----- 必要と思わない ----- わからない ----- 無回答	11法人 ----- 10法人 ----- 12法人 ----- 2法人	第7期中にあり ----- 第8期中にあり	0法人 ----- 1法人	利用している ----- 利用希望がある ----- 利用希望なし ----- -	0事業所 ----- 2事業所 ----- 14事業所 ----- -	0人 ----- 2人 ----- - ----- -	いる ----- いない	3事業所 ----- 13事業所	3人 ----- -	○入所を希望する人は多い。 ●市内の広域型特養の整備数は、十分すぎるレベルにある。 ●近隣他地域にも施設は多く、足りている。	市内には、13の広域利用可能な特別養護老人ホーム(1,320床)があり、他の自治体と比較しても施設整備率が高い状況にある。 利用希望数はあるものの、令和元年5月に移転改築した特別養護老人ホームでは、定員を20床増床したことや近隣自治体にも広域利用可能な施設がある。 このことから、整備の必要性については、国の動向や需要等を踏まえ、第8期介護保険事業計画において、引き続き検討していく必要がある。
5★	小規模多機能型居宅介護 (通いを中心に随時訪問や泊まりを組合わせて提供するサービス)	1事業所 (通いサービスの定員18名) (宿泊サービスの利用定員 5名)	青梅市(2事業所) 福生市 なし 羽村市(1事業所) 瑞穂町 なし 日の出町(2事業所) 奥多摩町 なし 檜原村 なし 【参考】八王子(15事業所)、昭島(1事業所)	必要と思う ----- 必要と思わない ----- わからない ----- 無回答	17法人 ----- 7法人 ----- 9法人 ----- 2法人	第7期中にあり ----- 第8期中にあり	1法人 ----- 3法人	利用している ----- 利用希望がある ----- 利用希望なし ----- -	0事業所 ----- 3事業所 ----- 13事業所 ----- -	0人 ----- 4人 ----- - ----- -	いる ----- いない	3事業所 ----- 13事業所	4人 ----- -	○市内1事業所だけでは少ない。 ○五日市地区の人は利用しづらいため。また、既に定員一杯であるため。 ○今後の在宅生活において、可能な限り維持するための多目的支援に有効と思えるから。 ●運営が困難で、成功事例が少ない。	法人アンケートでは、本サービスを必要と答えた法人が比較的多く、参入意向を示した事業所も3法人と多い状況である。 また、市内に整備されている1法人も、定員29人に対して、登録者数が26人前後で推移している状況である一方で、市の東部地域に1事業所のみであることから、市西部の五日市地区の需要をカバーできていない状況である。 このことから、特に西部地域の方が利用できるよう、本サービスを整備を検討する必要がある。また、整備にあたっては、サテライト型も視野に検討することが望ましい。

地域密着型サービス整備等に係る介護保険推進委員会の意見のまとめ

資料2-3

No.	地域密着型サービスの種類	市内の整備状況	近隣自治体の整備状況	法人向けアンケートより (回答:35法人)		居宅介護支援事業所・介護予防支援事業所向けアンケートより (回答:16事業所)						主な意見 ○整備すべき意見 ●整備が必要でない意見 ▲わからないと答えた法人の意見	介護保険推進委員会でのまとめ		
				整備の必要性について		参入の意向について		利用状況・利用希望について			利用者の中に、新たに計画に位置付けたい人がいるのか				
6	地域密着型特定施設入居者生活介護 (小規模有料老人ホーム)	なし	青梅市 なし 福生市 なし 羽村市 なし 瑞穂町 なし 日の出町 なし 奥多摩町 なし 檜原村 なし 【参考】 都内で7件	必要と思う ----- 必要と思わない ----- わからない ----- 無回答	11法人 ----- 12法人 ----- 10法人 ----- 2法人	第7期中にあり ----- 第8期中にあり	0法人 ----- 0法人	利用している ----- 利用希望がある ----- 利用希望なし ----- -	0事業所 ----- 2事業所 ----- 14事業所 ----- -	0人 ----- 2人 ----- -	いる ----- いない	1事業所 ----- 15事業所	1人 ----- -	○実施事業所が少ない。 ●今現在で十分であると思う。 ●魅力と必要性を感じないため。 ●小規模多機能や特養があれば、必要ないと思われる。	現在、市内には整備されていないサービスであるが、利用希望及び新たに計画に位置付けた者のいずれも少なく、市内に整備されている有料老人ホームにも空きがある状況である。このことから、整備の必要性については、国の動向や需要等を踏まえ、第8期介護保険事業計画において、引き続き検討していく必要がある。
7	夜間対応型訪問介護 ※定期巡回訪問、随時訪問など組合わせて提供する夜間の訪問介護	なし	青梅市 なし 福生市 なし 羽村市 なし 瑞穂町 なし 日の出町 なし 奥多摩町 なし 檜原村 なし 【参考】八王子(3事業所)、昭島(1事業所)	必要と思う ----- 必要と思わない ----- わからない ----- 無回答	14法人 ----- 6法人 ----- 13法人 ----- 2法人	第7期中にあり ----- 第8期中にあり	0法人 ----- 1法人	利用している ----- 利用希望がある ----- 利用希望なし ----- -	0事業所 ----- 3事業所 ----- 13事業所 ----- -	0人 ----- 7人 ----- -	いる ----- いない	5事業所 ----- 11事業所	8人 ----- -	○夜間でもサービスを必要とする方は少なくないと思う。 ○夜間の排せつ介助が必要な方がいる。 ▲ニーズがあるのかわからない。	現在、市内には整備されていないサービスであるが、新たに計画に位置付けたい者がおり、夜間の訪問の必要性があると考え、サービスの性質上、一定の範囲内で利用者を確保できないと運営が成り立たないため、人口が密集している地域でなければ整備が難しいものである。このことから、整備の必要性については、国の動向や需要等を踏まえ、第8期介護保険事業計画において、引き続き検討していく必要がある。
8	定期巡回・随時対応型訪問介護看護 ※日中・夜間を通じて訪問介護と訪問看護を一体的又は密接に連携し提供	なし	青梅市 なし 福生市 なし 羽村市 なし 瑞穂町 なし 日の出町 なし 奥多摩町 なし 檜原村 なし 【参考】八王子(3事業所)、昭島(1事業所)	必要と思う ----- 必要と思わない ----- わからない ----- 無回答	15法人 ----- 5法人 ----- 13法人 ----- 2法人	第7期中にあり ----- 第8期中にあり	0法人 ----- 0法人	利用している ----- 利用希望がある ----- 利用希望なし ----- -	0事業所 ----- 2事業所 ----- 14事業所 ----- -	0人 ----- 6人 ----- -	いる ----- いない	6事業所 ----- 10事業所	11人 ----- -	○医療のニーズが必要な方(痰吸引等)がいる。 ●あまり利用希望者は多いと思わないため。	現在、市内には整備されていないサービスであるが、新たに計画に位置付けたい者がおり、夜間の訪問や医療に対する必要性があると考え、サービスの性質上、一定の範囲内で利用者を確保できないと運営が成り立たないため、人口が密集している地域でなければ整備が難しいものである。このことから、整備の必要性については、国の動向や需要等を踏まえ、第8期介護保険事業計画において、引き続き検討していく必要がある。
9 ★	看護小規模多機能型居宅介護 (小規模多機能型居宅介護のサービスに加え、必要に応じて訪問看護を一体的に提供)	なし	青梅市(1事業所) 福生市 なし 羽村市 なし 瑞穂町 なし 日の出町 なし 奥多摩町 なし 檜原村 なし 【参考】八王子(2事業所)、昭島なし	必要と思う ----- 必要と思わない ----- わからない ----- 無回答	13法人 ----- 6法人 ----- 14法人 ----- 2法人	第7期中にあり ----- 第8期中にあり	1法人 ----- 1法人	利用している ----- 利用希望がある ----- 利用希望なし ----- -	0事業所 ----- 2事業所 ----- 14事業所 ----- -	0人 ----- 2人 ----- -	いる ----- いない	4事業所 ----- 12事業所	5人 ----- -	○独居で医療処置が必要な人が利用できればいいと思う。 ○訪問介護、訪問看護、通所介護、短期入所の組み合わせよりも、効果的・効率的となる場面が考えられる。 ○医療ニーズの高い方への夜間対応事業がないため。 ●市内の保険料が上がってしまうから。	現在、市内には整備されていないサービスであるが、訪問看護と小規模多機能型居宅介護を併用することで同等のサービス提供が可能である。このことから、まずは、小規模多機能型居宅介護の充実を先行し、その検証と併せて、今後の国の動向や需要等を踏まえ、第8期介護保険事業計画において、引き続き検討していく必要がある。

★: 第7期介護保険事業計画において、「利用状況や運営状況を検証し、今後の需要動向を踏まえ、整備の必要性を検討する。」としているサービスである。